

令和4年9月29日戸田市児童福祉審議会議事録

会議の名称	令和4年度第2回戸田市児童福祉審議会
開催日時	令和4年9月29日(木) 13時58分～14時56分
開催場所	教育センター2階 会議室
会長等氏名	会長 吉川 博文 副会長 永塚 博之
出席者氏名(委員)	永塚 博之 細田 義和 長林 美穂 日山 秀利 米倉 裕子 庄司 正樹 齧島 麻弓 高橋 博美 春沢 典子 松山 由紀 伊藤 愛美 武藤 亜津子
欠席者氏名(委員)	吉川 博文 宮澤 浩二
事務局	秋元部長 安部次長 石橋課長 工藤課長 中沢課長 太田課長 田村課長 岡本課長 西山主幹 佐藤主幹 尾里主幹 片桐副主幹 大嶧主事補
議 題	(1) 第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について (2) 第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画の一部変更について (3) 戸田市管内保育施設等の利用定員の変更について
報 告	(1) 令和4年度第1回戸田市児童福祉審議会の開催結果について
会議結果	1 議題1、原案、承認 2 議題2、原案、承認 3 議題3、原案、承認
会議経過	別添のとおり
会議資料	次第 資料1 令和4年度第1回戸田市児童福祉審議会の開催結果について 資料2 第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について 資料2-2 第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況 第2部各論 第2章『子ども・子育て支援関連施策の推進』【総括】 資料3 第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画の一部変更について 資料4 戸田市管内保育施設等の利用定員の変更について
議事録確定	令和5年6月29日 永塚副会長

発言者	発言・議題内容・決定事項
事務局	<p>【報告】 令和4年度第1回児童福祉審議会の開催結果について <事務局より説明> ・資料1に基づき、説明</p>
事務局	<p>【議題1】 第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について <事務局より説明> ・第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画（13事業）の進捗状況について→資料2をもとに説明。</p>
日山委員	<p>【質疑】 幼児期の学校教育・保育事業における3号認定（1・2歳児）の施設量の見込みと確保について、確保提供量が実際の申請量を下回っていたが、なぜか。</p>
事務局	<p>令和4年4月1日現在の実績値における令和3年度の申請量については、実際に令和3年度に第3号認定で利用された方の人数を示しており、確保提供量については、実際の各施設の受け入れの提供の量について示している。</p>
日山委員	<p>実際の申請量と計画値の確保提供量は乖離しているということか。</p>
事務局	<p>現状ではそういった形になっている。</p>
日山委員	<p>60人ほど乖離しているが、何か理由があるのか。</p>
事務局	<p>この事案については、この後の議題（3）で審議していただく、毎年の利用定員の変更等に合わせて、利用定員の数に基づいて確保提供量を積算している。</p>

永塚副委員長	乳児家庭全戸訪問事業において、戸田市内では望まない妊娠や出産等のケースはどのくらいあるか。
事務局	望まない妊娠や出産については、数年で増えているように感じているが、具体的な件数を伝えることは難しい。また、今年度では、母子手帳の交付がされないまま自宅での出産で救急搬送されたケースが1, 2件ほどあった。このような場合には、必ず福祉保健センターの保健師が母親へ聞き取りを行い、児童相談所と連携を行いながら対応している。
	議事1について、承認
事務局	<p>【議題2】第二期戸田市子ども・子育て支援事業計画の一部変更について</p> <p><事務局より説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の学校教育・保育事業における令和4年度から令和6年度の1号認定から3号認定の施設利用量の見込みと確保提供量の変更について、資料3をもとに事務局より説明。 ・利用実績率の推移から今後の利用率に基づいて、今後の量の見込みと確保提供量を変更。 ・2号認定及び3号認定（1歳児・2歳児）→量の見込み分の受け入れを行うために、既存施設の定員の見直し等による調整を図る。
日山委員	<p>【質疑】</p> <p>今後、3号認定（1・2歳児）の人数が増えてくる場合、新しい施設を建設することで対応を行うと空きの多い施設が増えてしまうと考える。その場合、どのように対応を行うのか。</p>
事務局	既存の施設等の利用定員等の見直しを行うことで、確保できるように対応を図っていく。
日山委員	利用定員の見直しとあったが、既存の保育園に対して打診を行っているのか。

事務局	<p>現在、各保育施設から今後の利用定員について、相談が寄せられている。各施設の状況と市全体の状況を鑑みながら、調整を行っている。今後も、引き続き対応を続けていく予定である。</p>
日山委員	<p>【質疑】 3号認定では、1・2歳児がまとめて示されているが、子どもの年齢によって保育施設の定員の空き状況が異なると思う。年齢ごとに分けて示すことは可能か。</p>
事務局	<p>1歳児と2歳児で空き状況が異なることは把握しているが、認定の区分は国の法律で定められているため、1・2歳児という区分で示している。</p>
日山委員	<p>認定の区分は変えず、内訳を示すことは可能か。</p>
事務局	<p>この事案については、次の議題（3）において、各施設の利用定員等の変更について審議する予定である。また、保育施設の入所において、保護者に対して利用定員や施設の空き状況等の案内を行っている。</p>
日山委員	<p>【質疑】 量の見込みの変更は、実績値と照らし合わせて行っているのか。</p>
事務局	<p>その通りである。</p>
日山委員	<p>1号認定における令和4年度以降の量の見込みが過年度の実績値よりかなり少なくなっているのはなぜか。</p>
事務局	<p>1号認定については、当初の計画時から量の見込みに対して確保提供量が上回っているということで計画を進めていたが、現在、当初の見込みより減少している。また、特定教育・保育施設及び確認を受けない幼稚園において、量の見込みに対して確保提供量は満たしている。このよう</p>

事務局	<p>な現状から、令和4年度以降の量の見込みの見直しを図った。</p> <p>議事2について、承認</p> <p>【議題3】戸田市管内保育施設等の利用定員の変更について</p> <p><事務局より説明></p> <p>令和5年4月1日の利用定員数（案）について、資料をもとに説明。</p> <ul style="list-style-type: none">・かな保育園、ぱすてるはうす、ささめ幼稚園→法人からの申し出による定員年齢構成の変更。・埼玉ヤクルト保育園やあみい保育ルーム→法人からの申し出による雇用者枠及び地域枠の定員年齢構成の変更。 <p><質疑等なし></p> <p>議事3について、承認</p> <p>【閉会】</p>
-----	---